

平成30年度 常置委員会だより N0. 1

母親・広報委員会編

北海道PTA連合会

平成30年7月23日(月) 発行

7月14日(土)に第1回常置委員会が開催されました。その内容をお知らせします。

1. 母親・広報委員会では、平成30年度、次のような内容で研究を進めていきます。

1. 研究テーマ

- ◎ 全道統一スローガン 『今 ころろ輝いて 親として 人として』
- ◎ 今年度の研究テーマ 『豊かな心をもった子どもを育てるための母親のあり方』

2. 研究の内容

(1) 母親委員会の活性化と組織の充実のあり方

- ① 各地区母親委員会を組織化し、活性化させるための地区母親研修会はどうあればよいか。
- ② 指導力を高め、行動する母親委員会の日常的な活動はどうあればよいか。
- ③ 自ら学び、行動する母親としての研修はどうあればよいか。
- ④ 行動する母親を支える子育て支援の活動はどうあればよいか。
- ⑤ それぞれの実態に応じたスムーズな引き継ぎの在り方はどうあればよいか。
- ⑥ 自治体、教育委員会等関係機関や、学校、地域との連携はどうあればよいか。

(2) 「生きる力」を育てる家庭教育のあり方

- ① 家庭の教育力を高めるためにはどうあればよいか。
- ② 家庭における食生活や食の安全はどうあればよいか。
- ③ 家庭と学校、家庭と地域社会の連携はどうあればよいか。

(3) 母親委員会発の話題提供源としての広報活動

～「生きる力」を子どもたちへ伝えるための連携・発信をめざして～

- ① 道P連のHPを活用した継続的な情報発信の推進
- ② ブロック・各地区・単位PTAの活動状況内容の収集と話題提供
- ③ 情報の共有化及び参考資料の整備

3. 具体的な活動について

(1) 広報活動について

- ① 道Pホームページを活用した情報提供を行う。
- ② 「母親のつぶやき」への積極的な投稿を行う。

③ホームページのトップページの写真の更新

7・8月～1ブロ

9・10月～2ブロ

11・12月～3ブロ

1・2月～4ブロ

3・4月～5ブロ

(2) 母親委員会

①母親がそれぞれの地域の中で、子どもたちのために主体的に活動していきたい。

②各地区の情報交流及び共有化を図る。

4. 各地区母親委員会の情報交換

出席した（代理の方も含め、21名）母親・広報委員より、それぞれの地区の母親委員会や母親研修会の状況や課題等について情報交換を行った。

5. 投稿体験

出席者全員で「母親のつぶやき」への投稿体験を行った。

2. 次の方々が道P連母親・広報委員会の研究を推進しています。

*下線—は、ブロック代表母親・広報委員 *丸数字はブロック

○委員長 ①辻 麻紀 (石狩)

○母親担当副委員長 ④中仙道 恵里加 (南空知)

竹島 美智代 (教師代表・石狩市立緑苑台小学校長)

○広報担当副委員長 ④太田 啓允 (北空知)

○委員 ①吉田 幸美 (小樽市) ①木田 歩 (後志)

②三住 工 (上川北) ②朝倉 奈津江 (旭川市)

②中井 喜代子 (上川南) ②白岩 章江 (稚内市)

②八百谷 祥子 (宗谷) ②手塚 悦子 (留萌)

③相馬 礼子 (函館市) ③中村 順子 (渡島)

③名取 由美 (檜山) ④合田 香里 (北空知)

④廣川 由香里 (胆振東部) ④佐々木 真由美 (胆振西部)

④小田 麻衣子 (日高) ⑤渡辺 理恵 (オホーツク東部)

⑤浅倉 ゆかり (オホーツク中部) ⑤大和田 友香里 (オホーツク西部)

⑤松本 奈津子 (帯広市) ⑤大高 香 (十勝)

⑤原田 知己 (釧路市) ⑤渡邊 かおり (釧路)

⑤本間 玲子 (根室)

北海道PTA連合会事務局

〒060—0003 札幌市中央区北3条西2丁目 共栄火災ビル7階

TEL (011) 251-6937 FAX (011) 210-0929

Eメールアドレス info@hokkaido-pta.jp